

平成24年度 事業計画

方針

本協議会の平成24年度における事業は、関係機関の指導と協力のもとに原爆被爆者の健康管理と福祉の増進を積極的に推進する。

I 公益目的事業会計

1. 被爆者健康診断事業

① 被爆者健康診断

被爆者の高齢化に伴い、健康に対する不安が増大している状況に鑑み、関係医療機関との連携を、より緊密にして、被爆者の健康診断をより効果的に推進する。

一般検査受診者見込数	30,020人	長崎市内対象者数（平成23年3月末現在）	
内訳）被爆者	24,790人	被爆者健康手帳所持者	40,908人
第一種受診者証	10人	第一種健康診断受診者証所持者	23人
第二種受診者証	5,220人	第二種健康診断受診者証所持者	7,410人
がん検診見込数	21,910人	合 計	48,341人
精密検査見込数	26,000人		

② 被爆二世健康診断

被爆者二世の健康診断を実施する。（平成13年度から長崎県・長崎市の委託事業）

受診者見込数 3,000人

③ 精神疾患に関する診断及び合併症に関する診断

第二種健康診断受診者証所持者を対象に精神科医師による要医療性の有無の診断を実施する。（平成14年度から長崎市の委託事業）

診断見込数 170人

④ 特定健康診査追加健診

医療制度改革により国民健康保険被保険者の健康増進、医療費の適正化や国保財政の健全化のため、74歳以下の被爆者手帳及び第一種・第二種受診者証所持者を対象に原爆被爆者健康診断と合わせて特定健康診査を追加して実施する。

（平成20年度から長崎市国民健康保険課の委託事業）

受診者見込数 4,620人 { 被爆者、一種
二種 } 3,400人
1,220人

⑤ 後期高齢者医療健康診査追加健診

生活習慣病の早期発見、改善予防のため、75歳以上の被爆者手帳及び第一種・第二種受診者証所持者を対象に原爆被爆者健康診断と合わせて後期高齢者医療制度健康診査を追加して実施する。(平成20年度から長崎市後期高齢者医療室の委託事業)

受診者見込数 20人 (被爆者、一種 10人
二種 10人)

⑥ 定期健康診断に伴う案内通知作成及び発送業務

被爆者手帳及び第一種・第二種受診者証所持者に対する定期健康診断の案内通知を行う。

(平成17年度から長崎市の委託事業) 通知見込数 81,200件

⑦ 被爆者等健康診断個人票ファイリングデータ作成処理

健康診断実施の際に発生する健康診断個人票に記載されている図及び文字的部分のデータを保存するために平成18年度分のカルテのファイリングデータ作成処理を行う。

(平成17年度から長崎市の委託事業) 作成処理見込数 37,800件

健康診断受診見込み

(単位 人)

項目	検査項目	本年度予算人数	前年度予算人数	増減	
一般検査	被爆者一般検査	30,020	32,078	△ 2,058	
	内訳	被爆者・一種	24,800	26,803	△ 2,003
		第二種受診者証	5,220	5,275	△ 55
	肝機能検査		29,920	32,052	△ 2,132
	内訳	被爆者・一種	24,700	26,777	△ 2,077
		第二種受診者証	5,220	5,275	△ 55
	がん検診		21,910	22,352	△ 442
	内訳	胃がん	90	132	△ 42
		肺がん	4,810	5,265	△ 455
		多発性骨髄腫	14,500	14,195	305
		大腸がん	1,440	1,963	△ 523
		乳がん	610	434	176
	内訳	子宮がん	460	363	97
二世健診		3,000	2,935	65	
要医療性診断		170	156	14	
精密検査	被爆者・一種	26,000	28,142	△ 2,142	
特定健康診査		4,620	6,177	△ 1,557	
後期高齢者医療制度健康診査		20	9	11	

2. 日常生活支援事業（ふれあい昼食会）

在宅一人暮らしの被爆者にふれあいの場を提供し、昼食会（食事代は自己負担）や運動、レクリエーション等を通して健康の維持増進・生きがいつくりを行う。

- (a) 要援護被爆者を対象に実施しているふれあい昼食会で、調理、送迎及び介助は自立した被爆者のボランティアが行い、長崎市原子爆弾被爆者健康管理センターで実施する。

（平成13年4月から長崎市の委託事業）

利用見込数 500人

- (b) 自立できる被爆者を対象としたふれあい昼食会を、平成24年度から原爆被爆者療養センター「立山荘」に替わり民間施設を利用して実施する。

（平成10年2月から長崎市の委託事業）

利用見込数 3,450人

II 収益事業等会計

1. 被爆者援護事業

- ① 原爆被爆者温泉保養所「新大和荘」の運営管理

被爆者の温泉保養施設として運営管理し、健康と福祉の増進を図る。

宿泊利用見込数 15,100人

原爆被爆者温泉保養所「新大和荘」宿泊見込み

（単位 人）

項目	本年度予算人数	前年度予算人数	増減
被爆者	10,000	9,193	807
その他	5,100	4,674	426
合計	15,100	13,867	1,233

- ② 長崎市健康づくりセンター送迎事業

原爆被爆者療養センター「立山荘」の代替施設への送迎を行う。